

園の保育目標

- ・心身ともに健康で友達と元気に遊べる子ども
- ・自ら考え、学び、行動できる子ども
- ・のびのびと自己表現できる子ども
- ・思いやりの気持ちを持てる子ども
- ・自分の思いを伝え仲間と協力できる子ども



室内遊び

前月は保育参観がありました。周囲に白い目隠しが貼ってあったので『何か違うな…』と気付いて普段より控えめに過ごす姿もありましたが、園で元気に過ごす姿をご覧頂けたかと思います。友達同士の関わりもどんどん多くなり、仲良く一緒に過ごしたり、気持ちがぶつかり合ったりすることも増えてきました。友達と仲良く過ごすことも大切ですが、気持ちをぶつけ合って『他の子には他の子の気持ちが存在しているんだな、違う気持ちを持っているんだな』と少しずつ知っていくこともとても大切です。怪我につながらないように見守りながら、必要に応じて仲介していければと思います。

自分の気持ちを声や身振り、簡単な言葉で伝えようとすることも増えてきましたね。何を言いたいのか推測しながら、丁寧に応じることを心掛けています。次もまたお話ししてみよう！という意欲につながって、どんどん発語が増えてくれたら嬉しいです。

食事

味覚の発達に伴い、これ大好き！ これ要らない！ と自分で食べたい物を選びながら食べるが増えてきました。苦手な食材は無理のない範囲で少しでも食べられるよう、歌などで楽しい雰囲気を出したり、少しでも触ったら「これ食べれるの！？ すごいね～！！」と思いきり褒めてみたりなど、いろいろな方法を試しています。ひと口でも食べられて、味を知っておくことで、今後どこかで『食べてみようかな…』という気持ちが芽生えてくれたら幸いです。

クラスの保育目標

- ・食事や衣服の着脱等身の回りの事を保育者と一緒に行いながら、できる喜びを感じる。
- ・保育者に仲立ちされながら、友達とのやり取りを楽しむ。



戸外遊び

前月からお散歩の行き帰りに、避難車という立って乗るベビーカーを使用し始めています。発達の様子やその時の体調、機嫌などによって乗れそうな子に、何人かずつ乗ってもらっています。しっかりつかまり立ち続ける必要がある乗り物ですが、顔が外側を向くので道路の車など景色を楽しむことができるため、楽しそうに乗っています。引き続き様子に合わせて、乗れる時に慣れ親しんでもらえればと思います。

寒い中でもへっちゃらで遊ぶ子どもたち、公園では坂道での上り下りや砂遊びを楽しんでいます。特に砂遊びでは、砂を入れたコップを保育士の口元に差し出してくれたり、弁当箱に顔を近づけて食べる真似をしたりと、本格的な遊び方をするようになってきました。戸外でも保育士や友達とのやりとりを楽しめるようにしていきたいと思っています。

健康

下記の通り、少しずつ感染症が流行し始めている模様です。雪が降りそうなほど寒かった日もあり、体調が不安定になりやすいですね。子どもたちのみならず、ご家族の皆様も体調にお気を付けてお過ごし下さい。

感染症情報

前月からインフルエンザと診断される方が増えて来ております。また、下痢や嘔吐症状などでお休みされる方が多い時期もありました。引き続きお子様やご家族の皆様体調の変化にご留意下さい。

